

# Inkar -インカラ-

## テレビ電話 お見舞いサービスのご案内



新型コロナウイルス感染症予防対策に伴う、面会制限にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。当院ではこの度、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う面会制限が続いている現状の代替案として、通信機器を用いたお見舞いサービスを開始致しました。サービスのご利用を希望される方は、以下についてご確認のうえ、お申し込みください。



### サービス利用の流れ

- ・予約制となります。ご希望の前日までに、電話にてお申し込みください。
- ・予約時間の5分前までに正面玄関へご来院ください。
- ・入院患者様、病棟へ確認後、準備ができ次第ご利用いただけます。



### サービス利用可能日時

- ・平日のみ 月～金曜日
- ・時間：13：30 ～ 16：30



### ご利用にあたって

- ・1回の利用時間は15分以内でお願いします。
- ・当日は正面入り口での検温にご協力ください。発熱（37.5℃以上）が認められる方はご利用いただけません。
- ・当院にて用意した通信機器を利用します。
- ・機器操作のため、職員が同席させていただきます。
- ・一度の面会は2名までとなります。大人数での来院はご遠慮ください。
- ・患者様の当日の体調により、面会いただけない場合がございます。ご了承ください



### 申し込み方法

- ・平日（月～金曜日）の9：00～16：30の間にお電話（0146-42-0701）ください。
- ・お電話の際に、『テレビ電話でのお見舞い申し込み希望』とお伝えください。

### - TOPICS -

院長の独り言  
ひまわりの絆プロジェクト  
支援に心から感謝申し上げます  
テレビ電話お見舞いサービス



 医療法人 徳洲会 日高徳洲会病院

〒056-0005 北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町1丁目10番27号

☎ 0146-42-0701

# 院長の独り言

## ゼロリスクの幻想 ～リスクをゼロにすることは不可能です～

「リスク」という言葉は、「危険性」とは意味が違います。ある行動に伴って（あるいは、ある行動をしないことによって）危険に遭う可能性や、損をする可能性を意味します。米国ハーバード大学リスク解析センターが発表したリスクを強く感じるようになる10の要因をCOVID-19感染症を例にして解説してみます。



- ① 恐怖心：恐怖を感じる事態の方に人は強くリスクを感じる。インフルエンザよりは強い恐怖心を抱いているのでリスクを強く感じます。
- ② 制御可能性：自分がコントロール不能と感じるリスクは、非常に大きく感じられる。治療薬もワクチンも現時点ではないので、リスクを強く感じます。
- ③ 自然か人工か：生牡蠣食中毒が起こっても販売禁止になりませんが、もし人工食品添加物で同程度の被害がでたら、二度と商売ができなくなるでしょう。COVID-19で死ぬのは受け入れるしかないが、ワクチンや治療薬の副作用で死ぬのは承服しがたいという心理にも、似たようなものがあります。
- ④ 選択可能性：自分で選び取ったリスクは、他人に押しつけられたリスクよりも低く感じる。緊急事態宣言によって仕事が蒸発した人にとっては、他人に押しつけられたリスクなので、高いリスクと感じます。
- ⑤ 子どもの関与：自分の子どもに関することは、

- リスクを過大に感じる。もし、通学している学校に感染者が出たときには、リスクが増大します。
- ⑥ 新しいリスク：知らないことについては非常に怖く感じるものである。まさに未知のウイルスなので、非常に高いリスクを感じます。
  - ⑦ 意識と関心：大きく報道されているほどリスクを強く感じる。リスクをゼロにする対策以外は受け入れない風潮には、マスコミに大きな責任があります。
  - ⑧ 自分に起こるか：自分は身内に累が及ぶ可能性が少しでも感じられると、リスク認知は急激に高まります。
  - ⑨ リスクと利益：リスクに対して何らかの利益があれば、人はそのリスクを実際より低めに感じます。
  - ⑩ 信頼：われわれをリスクにさらす相手（国や公共機関など）や、リスクについて説明する者に信用がおけなければ、リスクの感じ方は高まります。

「ゼロリスク」幻想から脱出する方法は、リスクを何らかの形で計量して、比較して判断することに尽きます。COVID-19感染症で言えば、インフルエンザやこれまでのコロナウイルス感染症と比較して、どの程度危険度が高いのかを、統計などを駆使して冷静に定量的に判断することだと思えます。



**密閉**空間  
**密集**場所  
**密接**場面

避けよう  
**3つの密**



## ひまわりの絆プロジェクト



### 大輪の花を咲かせました

6月23日、交通安全と命の大切さを訴える試みとして高静小学校の児童8名が植えたヒマワリの苗ですが、好天に恵まれたこともありすくすくと順調に育ち、8月下旬にはとても立派な大輪の花を咲かせました。当ヒマワリは、病院正面花壇へ植栽しておりますので、ご来院の際にはぜひご覧いただき、当プロジェクトについて考える機会をもっていただければ幸いです。



とても大きく育ちました！

### 支援に心から感謝申し上げます

新型コロナウイルス感染症の終息がみえない中、複数の企業さま、団体・個人の皆様から医療物資だけに限らず様々な寄付をいただいております。職員にとって、皆様からの温かい声、ご支援は何より力になり、新型コロナウイルスに立ち向かう勇気となります。職員一同心より感謝申し上げます。

す。ご寄付いただいた物資に関しては、有効に活用させていただきます。今後も新型コロナウイルスの感染防止対策のため、患者様にはいろいろとご不便や、ご迷惑をお掛けしてしまうことが予想されますが、何卒ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。



温かいご支援に心から感謝申し上げます。

